

花の苑タイムズ

下期塗り絵大会が終了 各ユニットで表彰式を実施

令和四年度下期塗り絵大会の各ユニット内の巡回展示が終了し、このほど塗り絵作品の表彰式も行われました。(写真)

14作品が優秀賞

作品の苑内展示中は、大会参加者を中心に、利用者様と職員が作品の配色などの出来具合を評価したりするなど、賑やかな風景が見られました。(写真) 今回の参加者は十四名。折からのコロナ感染対策のため、三号館の利用者様は残念ながら参加することが出来ませ



次回から「作品展」開催

なお、塗り絵大会は今回で通算七回目(延べ163作品)となり、一つの節目を迎えたことで、次回からは塗り絵に限定しない「作品展」として開催致します。皆様のご協力をこれからもよろしくお願い致します。

令和5年2月15日発行
第101号
〒370-0002
高崎市日高町433-1
TEL: 027-329-7211
社会福祉法人 会生会
特別養護老人ホーム
高崎花の苑広報委員会

「高崎アコーディオンサークル」が厚労大臣表彰を受賞

花の苑とは交流イベントを通じて馴染みの深い「高崎アコーディオンサークル」が、長年のボラ

ユニット短信

●「絵馬作りで願い事」
Dユニットのお正月行事では、手作り絵馬に初春の願い事や決意表明を書いて頂きました。

ほとんどの絵馬には「健康第一」。あとは「美味しい物を食べた」と。何ともDユニットらしいお願い事に思わずほっこり。職員の願いは、もちろんユニット皆様「健康で美味しい物がたくさん食べられますように！」



交流イベントで演奏(令和元年)

ンティア活動を評価されてこのほど厚生労働大臣表彰を受賞されました。花の苑には、開設当初からコロナ禍前までの間、定期的に交流イベントを通じ、昭和の名曲などのアコーディオン演奏



●「誕生日のリクエスト」

△SSユニットでは一月・二月生まれの合同誕生日会を実施。お祝いのプレゼントをお渡し、皆様と共にますますの健康を祝賀しました。誕生日会では、早春の曲や、思い出多き昭和メロデーをハーモニカ演奏にのせ

を披露して頂きました。交流イベントはコロナ感染対策のため、現在は休止となっています。



て歌いました。このうち、矢萱三千枝様は大好きな島倉千代子の「この世の花」をリクエストし、深い思い出に浸りながら、涙をにじませて歌っておられました。



●「壁紙に「LOVE」」
△ユニットではバレン



タインデーを前に、熱いハートとLOVEを描いた壁紙が。制作はご存じた高橋美恵職員が担当。



●「生け花が人気！」
H・Iユニット介護員室カウンターに黄色の小菊が基調の生け花が置かれ、利用者様などの人気に。制作は華道の心得がある萩原直子職員。

「短歌二題」秋山末司

●晴れた日は 草履を履いて 砂利道を 歩く心は 年老いてなお
●回帰性は 魚のみかな人もまた たらちねの山 たらちねの川

各ユニットで節分行事開催 健康を願い春の季節へ

今年の節分は二月三日、節分とは「季節を分けること、二十四節気の立春（二月四日）の前日を指す。春が間近に控える中、各ユニットでは節分行事を行い、今年一年間の皆様の健康と無事を祈願しました。

EFユニットでは節分行事として「節分ゲーム」イベントを行いました。

大小のペットボトル15本を鬼に見立て、「鬼は外！福は内！」と掛け声を出しながら、お手玉やボールなどで倒し点数を競うゲームです。

掛け声より鬼を倒す事に集中し、小板橋百合子様、井上ヤス子様、伊藤ひろ子様の女性組はお手玉を勢いよく投げている様子。一方、男性陣の沢頭信夫様は最初は遠慮がちに様子を眺めていたが、美味しい飲み物の提供があることを伝えると「そういうことなら」と笑いながら参加されていました。



兵藤きぬ様はボールを上手に転がし優しく鬼を倒し、またペットボトルの鬼より職員の顔をじつと見つめる利用者様も。もしかして職員に鬼が憑いている？なんて皆様と笑い合いました。

優勝は井上ヤス子様。「私が優勝？」と驚きながら笑顔で大変喜ばれていました。

これで一年間、EFユニットの平穩無事に向けて邪気を祓うことが出来ました。（E・Fユニット U）

Dユニットの節分行事は、今回特別ゲストの鬼を迎えて盛大に豆まきを行いました。

突然の鬼の登場に驚いた表情の利用者様。「鬼嫌い！鬼は外！福は内！」と普段にない大きな声で豆まきをされていました。見事に鬼は去り、豆まき大成功！

続いてハーモニカ演奏で癒しの時間を過ごした後、甘納豆入りパフェを召し上がり終始笑顔。皆様大満足な様子で行事を行うことが出来ました。（Dユニット I）



GSユニットの節分記念イベントは、二日間行いました。豆まきは、鬼に扮した職員が登場し、ご利用者が豆の代わりに新聞紙で作ったボールを投げて「鬼だー。鬼は外！」と。

豆まきは不思議なもので、皆様とても元気に振舞っていました。

続いて翌日はクレープ作りを職員と共にした後、職員のキーボード演奏に合わせ馴染みの曲を元気に歌いました。（G・Sユニット S）



HIユニットでは、季節の変わり目の邪気を払おうと、節分レクリエーションを行いました。担当職員が当日に向けて気合を入れ鬼の面を作成。その面を付けた職員が利用者様に近づくと

早春スケッチ

立春が過ぎ、思わぬ雪に見舞われた後の二月十日、高崎市染料植物園で福寿草や白梅など早春の花々をカメラに収めました。



「わあー」と歓声の嵐。続いて大きな鬼の口の中に豆を入れるゲームを展開。大いに楽しみながら、節分の意義を込めたレクリエーションを行いました。（H・Iユニット H）

委員の一言メモ

★正月、近くの三宮神社に行き、様々な事を祈ってきました。一年間、成長目指し、頑張ってください。（康）★二月三日のおやつはタマゴボーロ。節分なのでお話ししたところ、こっちゃんがいいよ喜ばれていました。幸せに過ごせますように（恵）★実家がある梅林の梅の蕾が膨らんできました。花の開花が待ち遠しいです（聡）★節分の豆は大好きなので、毎年年齢分じや足りなくなってしまう（麻）★もうすぐバレンタイン。ペット用の手作りケーキを模索中です（円）★立春が過ぎ、徐々に春が近づく日々。買ったままの厚手のニット。早く着なくては（由）★節分行事の写真を見ているとこちらも笑顔になるような楽しそうな様子が伝わってきました（美）★〇〇の手習いで初級のウクレレ教室へ。人前で披露できるのはいつの日か。向こう見ずの挑戦は続く。（井）